

最新売れ筋BEST本

★印は初登場!!

2002.12.1~12.31

TTCネットワーク月間データ

(学費を除く小社全書籍の売れ数)

	書名	著者名	本体	配本日	前月順
↑	1 壇の中の手記	カーシュ	2000円	02.6.28	13
☆	2 彷徨月刊編集長	田村 治芳	1900円	02.11.29	New
	3 普及版 数の悪魔	エンツェンスベルガー	1600円	00.8.23	2
	4 期間限定の思想	内田 樹	1800円	02.10.31	1
	5 現代という時代の気質	ホッファー	1800円	72.12月	5
☆	6 探偵術教えます	ワイルド	2000円	02.11.25	New
☆	7 スウィート・ホーム物語	オリバー	1700円	02.11.29	New
	8 「おじさん」的思考	内田 樹	1900円	02.3.29	3
	9 どうにもとまらない歌謡曲	舌津 智之	1900円	02.10.31	7
	10 がんと向き合って	上野 創	1400円	02.6.28	4
↑	11 考える練習をしよう	バーズ	1650円	85.3月	14
	12 ひきこもり支援ガイド	森口 秀志ほか	1600円	02.9.30	6
☆	13 テレピン月日	大竹 伸朗	2800円	02.12.13	New
	14 できればムカつかずに生きたい	田口ランディ	1400円	00.5.31	9
	15 根をもつこと、翼をもつこと	田口ランディ	1400円	01.10.31	15
↑	16 絵画の発明	セッティス	3000円	02.11.19	22
	17 ウィッチフォード毒殺事件	欠田 誠	1900円	02.9.30	15
↑	18 がん患者学	柳原 和子	2600円	00.7.7	21
☆	19 北の料理人 II	貴田 桂一	1900円	02.12.13	New
☆	20 アメリカの鱈釣り	フローティガン	1600円	75.1月	New

新春配本第1弾! 受験案内や実用書等でおなじみ

←ひつじマークの晶文社出版から学校案内最新版 出ます!

2003.1月15日3点同時配本!!

表紙デザインが新しくなりました!

専門学校 各種案内



**専門学校
各種学校案内** 2004年度用

本体2000円
ISBN 4-7949-9694-2

**看護・医療・福祉
大学・短大専門・各種学校ガイド** 2004年度用

本体2000円
ISBN 4-7949-9704-3

看護・医療・福祉 大学・短大専門・各種 学校ガイド



15歳からの 専修各種 学校ガイド

2004年度用
本体1900円
4-7949-9714-0

15歳からの 専修各種学校ガイド



★本年度の「福祉」学校・資格ガイドはこの本と合併一冊になりました

麵食いシマダの この店にイッけ!

不定期連載 No.62



そこは繁華街のいかにわしさの中で、ひとくち異彩を放っている。ドア一枚分のエントランスが地下に向かって、ぽっかり口をあけている。周囲を桧木のように濃いニスを塗った木片が囲む。頭上に店名がこれら木片に墨文字で書かれている。入り口脇に外されたドアが置かれ、そこには大きく「黒豚ラーメン」とある。バーのようなラーメン屋である。というよりもバーとラーメン屋が異種格闘技のように同列に上がっている。店は狭くて急な階段を降りる。バックグラウンドミュージックがジャズで薄暗い店内は7、8席のカウンターとその前の酒棚にはめずらしい焼酎が2~30種類ならぶ。今のわたしにはたいてい目に

毒な光景だが心を鬼にして「ラーメンをひとつ」とカウンターに声をかける。ちよとの間を置いて「ビールを」と、その場の雰囲気にかけて一杯だけ追加してしまう。さてラーメンだが、ここではつけ麺が似合いそうだな。なぜならこの店元々は、代々木に総本家があるそば屋である。したがって、たしそそば屋のかえしの技術を生かしている。材料はとこじん懸念だしてある。麺も加水率を抑えめのそば風である。つけ汁はやや酸味がまいて、そして濃厚な香味。果はメンマ、モヤシ、ネギに黒豚が2枚。おがらはその黒豚からのものと隠し味のラー油一滴。不思議とあっさりかつ味わい深い。そば屋の鴨汁を思い出しほい。麺もその汁に合うストレートな細麺。そして化学調味料は一切使用せず。からだにすくすく染み渡るラーメンである。これなら血値を上げずにはすむかもしれない。これはラーメン好き

の自己弁護にすぎぬが……。それにしてもラーメン断ちして、これからはそばにしようと思えたらそば屋が始めたラーメン屋を見つけたなんて奇蹟が合います。あるいは、単純にはラーメンから足を洗えないということか。店名は「香名屋」。麺酒房香名屋と書かれたちやうちんが、11ネギの看板と並んでかかっている。メニューはつけめんが800円。黒豚ラーメンが700円。特製黒豚ラーメンが900円。ほかにカレーラーメン800円(まだ未体験だが)そば屋のだしの利いたカレーの相性を想像しては楽しんでいる。場所は、西武新宿駅・プリンスホテル階入り口前の信号を歌舞伎町側に渡り、パンコ店の脇を入り二軒目。カウンター奥にテーブル席が3つほどあるので、少人数のグループならOK。いつか焼酎をちびちび飲ながら、締めはラーメンといきたい所だが…嗚呼! 【営業部・島田孝久】

2003.1月12日(日)掲載

朝日新聞読書面に
都築響一氏絶賛!

テレピン 月日

大竹伸朗 著
本体2800円

ISBN 4-7949-6553-2 '02.12月13日面2本



「画家・大竹伸朗による画文集。淡々としているようで、実はとんでもない技術に裏打ちされたスリッパも素晴らしいが特筆すべきはその文章。(後略)」—— 朝日新聞 書評より

テレピン月日
(大竹伸朗著、晶文社・2800円)

大竹伸朗は、戦後、東京で活躍した画家。その代表作は、戦後の日本を代表する作品の一つである。本書は、大竹伸朗の画文集であり、淡々としているが、実はとんでもない技術に裏打ちされている。スリッパも素晴らしいが、特筆すべきはその文章。(後略)

